

令和5年11月6日(月)

幼稚園・保育所・小学校・中学校の保護者の皆様へ

真鶴町教育委員会教育長

一貫教育校実現に向けての保護者アンケート Part 1 について (お願い)

平素より当町の教育行政にご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年7月に出された「真鶴町学校教育あり方検討会」報告書の中で、真鶴町の未来を担う子どもたちを育てていくためには、幼(保)・小・中一貫教育を、より一層推進することが重要であるとの考えが示されました。それを受け、町教育委員会では「真鶴町学校建設準備委員会」を今年6月に立ち上げ、一貫教育校の実現に向けた話し合いを進めているところです。

そこで、広く意見を聞き、今後の話し合いをより充実させるために、幼稚園・保育所・小学校・中学校の保護者の方を対象(家庭数)に、アンケートを実施することとしました。

お忙しい中、誠に申し訳ございませんが、質問事項にご回答の上、11月17日(金)までに園・学校へご提出ください。ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

なお、来年度、「保護者アンケート Part 2」として、『一貫教育校に期待する教育内容』や『一貫教育校に期待する施設・教育環境』等をお聞きする予定です。

幼稚園 ・ 貴船愛児園 ・ 石田保育園 ・ 小学校 ・ 中学校

() 組 ・ 年

※該当する園校・組年に○をつけ、()には数字または組名をご記入ください。

◎小中一貫教育とは？

「小・中学校が、同じ教育目標のもと、めざす子ども像を共有し、義務教育9年間を一貫した系統的な教育課程を編成し、それに基づき行う教育」

「神奈川県小中一貫教育推進ガイドブック」神奈川県教育委員会(平成29年3月)より

◎真鶴町の取り組みの経緯は？ (二次元コードからご確認ください。)

*モデル地区としての真鶴町の取り組み



*学校教育あり方検討会報告(概要)



*第1回学校建設準備委員会議事録
*第2回学校建設準備委員会議事録
*第2回学校建設準備委員会資料(抜粋)



*第1回教育を語り合う会記録(概要)



問1 「一貫教育校(同じ校舎で学ぶ施設一体型)」を開校する計画(予定:令和12年4月)があることを知っていますか。一つに○をつけてください。(校舎建設の場所や幼稚園・保育所を一貫教育校に含めるかなどは未定です。)

a : 知っている b : 知らない

問2 「一貫教育校(同じ校舎で学ぶ施設一体型)」について、どのような教育を行うことができるか知っていますか。一つに○をつけてください。

a : 知っている b : だいたい知っている c : ほとんど知らない d : 知らない

☆裏面あり

問3 新たに建設する予定の「一貫教育校（同じ校舎で学ぶ施設一体型）」に期待することは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。（選択肢 a～j は、一般的に一貫教育校のメリットと考えられているものです。）

- a : 9（12）年間、つながりのある内容で学ぶことにより、学力が向上する。
- b : 先生たちが情報を共有することで、より丁寧な学習指導・児童生徒指導ができる。
- c : 小学校において英語や算数などの教科を、その専門の先生が教える機会が増える。
- d : 違う学年の友だちとの交流の場が増える。
- e : 小学校や中学校に進学することへの不安（学習、友だち関係など）が減る。
- f : 先生たちが同じ方針で指導することにより、いじめや不登校などの問題が減る。
- g : 集団の大きさが保たれ、学校行事などで特色ある様々な取り組みができる。
- h : 参加人数が増えることで、クラブ活動や部活動が活発になる。
- i : 学校と保護者・地域との協力関係が、より一層強くなる。
- j : 先生たちが互いに理解し研究を深めることで、授業などの指導力が上がる。
- k : その他（自由記述）

問4 新たに建設する予定の「一貫教育校（同じ校舎で学ぶ施設一体型）」に不安に思うことは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。（選択肢 a～j は、一般的に一貫教育校のデメリットと考えられているものです。）

- a : 校舎が移転するなど環境が変化することで、気持ちの上で子どもへの負担が増える。
- b : 同じ施設に9（12）年間通うことで、人間関係が固定化しがちになる。
- c : 小学6年生の卒業式がなくなることで、成長過程における節目がなくなる。
- d : 小学校高学年でのリーダー性を育てる機会（なかよし班活動など）が減る。
- e : 通学路が変更された場合、登下校の安全が確保されるのか心配である。
- f : 幼保小中の1日の生活リズムや時間割、行事などがかなり違う。
- g : 同じ校舎・校庭で、身体の大きさが違う子どもたちが過ごすことに不安を感じる。
- h : 言葉づかいや服装など、生活指導上の問題が小さな子どもにまで広がる。
- i : 近くに学校がなくなると、淋しくなってしまう。
- j : 合同での行事など幼保小中間で調整することが多くなり、先生たちが忙しくなる。
- k : その他（自由記述）

*ご協力、ありがとうございました。